

55・58 Farewell Days

55・58年館の〈最終講義〉
60年間の記憶を想起し、未来へ刻む



55・58年館の設計者である大江宏教授（当時）による設計要旨（抜粋）
〔58年館竣工パンフレット〕掲載 1958年）

現代の大学は、その発生期に於ける「ゼミナール」とは全く別物であり、又もはやそれはかつての「象牙の塔」でもありません。現代の大学は現実の社会を現実に関わりながら動く社会の原動力です。この大きな力の源泉は、一つの論文・個人の研究に発するものではなく、学生も、先生も、すべての人々を含めて大学と云う一つのコミュニティを構成する人間の集団そのものの中にあると考えられます。大学は正しい知恵を追求しようとする一つの目標に対して、同じく統一された人間集団を容れるコミュニティ・コアです。現代の建築が負うべきモニュメンタリティーは、このようなコミュニティの持つ迫力が自ら発する強烈なイメージによって、現実の造型にまで高められます。

55・58 フェアウェル Days

55・58年館の〈最終講義〉 60年間の記憶を想起し、未来へ刻む

開催日時 |

2019年2月23日（土）・24日（日）

11:00～17:00（予定）

場 所 |

法政大学 市ヶ谷キャンパス 55・58年館

主 催 | 法政大学

後 援 | 55/58きおくプロジェクト

※ 事前の参加申込は必要ありません。参加費は無料です。
※ 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
詳細は、決定次第、大学ホームページにてお知らせします。

Hosei University

 5558

Farewell Days

1955/1958-2019

法政大学55年館・58年館 最終講義

55・58 Farewell Days

55・58年館の＜最終講義＞
60年間の記憶を想起し、未来へ刻む

竣工当時から「日本有数のモダニズム建築」として高い評価を得てきた55・58年館は、戦後の法政大学を象徴する校舎であり、長年にわたり、数多くの学生・教職員の学び舎でした。今回、全館解体工事が始まるにあたり、55・58年館の記憶を本学の未来に受け継ぐために、2日間にわたり、フェアウェル・イベントを開催します。各企画をご覧いただくとともに、館内をめぐり学び舎での時間をお過ごしください。

シンポジウム | Symposium

建築家大江宏がたどった1950年代から80年代までの設計活動の中で、55・58年館は重要な出発点でもありました。この建物に込められたモダニズム精神と伝統との関わり、その後の展開などをテーマとする講演と座談です。



「大江宏と55・58年館」(きおくプロジェクト企画)

日時: 2019年2月24日[日]13:30～16:00

会場: 58年館3階833教室(開場13:00)

藤森照信 | 東京大学名誉教授

藤岡洋保 | 東京工業大学名誉教授

陣内秀信 | 法政大学特任教授

大江 新 | 法政大学名誉教授

展示 | Exhibition

学生教職員・OBなどが撮影した55・58年館の建築やその風景、みどころ、学生生活を表す写真展示企画や、アーティストによる作品展示等を館内各所で開催します。懐かしの写真を見ながら、思い出にタイムスリップしませんか。

日時: 2019年2月23日[土]-24日[日]

会場: 55年館、58年館各所



映画上映 | Cinema

過去に製作された、55・58年館が登場する記録映画を、期間中上映します。

- ・「若いのち」法政大学の学生たち(1963年)
- ・オレンジのその情熱と(1980年)
- ・法政おおわが母校(1981年)
- ・法政大学五十五年館落成記念式典記録(1955年)

日時: 2019年2月23日[土]-24日[日]

会場: 55年館4階541教室(会期中 随時上映)



55・58みどころ解説 | Guide

55・58年館の建築的見どころをパネルと音声ガイドでご案内します。

日時: 2019年2月23日[土]-24日[日]

会場: 55年館、58年館各所

レクチャー & 見学会 | Lecture & Tour

55・58年館の歴史や、建築家・大江宏が校舎に込めた思いを、研究者がお話します。

石井翔大 | 法政大学デザイン工学部 教務助手

日時: 2019年2月24日[日]11:15～12:30

会場: 58年館3階834教室(開場11:00)



応援団デモンストラクション | Demonstration

法政大学応援団

日時: 2019年2月24日[日]17:00～17:30

会場: 58年館3階835教室



HOSEI ミュージアム プレ企画

法政大学では、140年の歴史を通して蓄積してきた多様なコレクションを収蔵、保存、公開し、自校教育とブランド発信の場とすることを目的に、大学ミュージアム(HOSEIミュージアム)設置の準備を進めており、2020年春に開設予定です。今回の「55・58フェアウェルDays」と「三大学連携協力協定締結記念シンポジウム/記念展示」は、そのプレ企画として開催いたします。

特別企画 | Special Event

「ボアソナードとその教え子たち

～三大学連携協力協定締結記念シンポジウム/特別展示～

「日本近代法の父」とされるボアソナードに学んだ若者たちが創設した共通の起源をもつ法政大学・明治大学・関西大学の三大学連携協力協定締結を記念し、シンポジウムと特別展示を開催します。

【記念シンポジウム】

三大学創立の時代 一私塾・結社・法律学校一

シンポジスト: 新井勝紘 | 元専修大学教授

辻村亮彦 | 神戸学院大学 准教授

田中優子 | 法政大学 総長

日時: 2019年2月23日[土]13:30～16:00

会場: 58年館3階833教室(開場13:00)



【特別展示】

会期: 2019年2月23日[土]～4月22日[月]

会場: ボアソナード・タワー14階博物館展示室および外濠校舎6階展示室

懐かしの食堂メニュー復活 | Cafeteria

本イベントを記念し、2日間限定で懐かしの「バクバクランチ」「教職カフカレー」「法政ランチ」が復活します。数量限定となりますので、お早めにお越しください。なくなり次第終了となります。

日時: 2019年2月23日[土]-24日[日]いずれも12:00～14:00

会場: ボアソナード・タワー地下1階 フォレストガーデン(生協食堂)

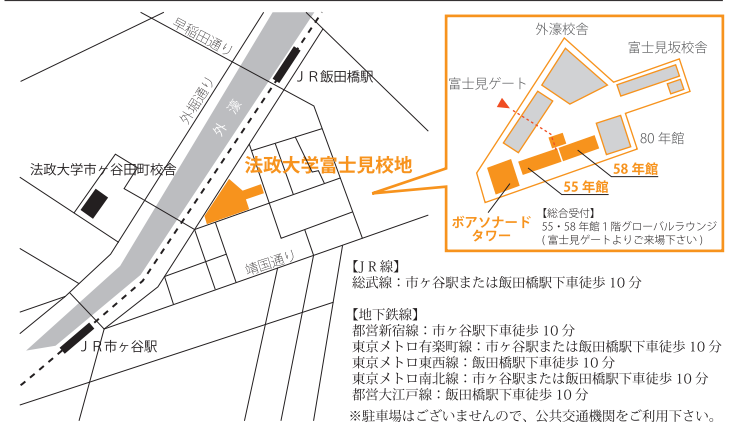


バクバクランチA
(当時)



バクバクランチ
(復活メニュー)

交通のご案内 | ACCESS



【R線】
総武線: 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分

【地下鉄線】
都営新宿線: 市ヶ谷駅下車徒歩10分
東京メトロ有楽町線: 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分
東京メトロ東西線: 飯田橋駅下車徒歩10分
東京メトロ南北線: 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分
都営大江戸線: 飯田橋駅下車徒歩10分
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

※内容は、予告なく変更する場合があります。
※キャンパス内工事による安全管理上、学生ホールや地下階など、立入禁止エリアがございます。
※会場の都合上、来場者の人数によっては安全管理上、入場制限・入室制限を行う場合があります。予めご了承ください。

55・58 フェアウェル Days

55・58年館の＜最終講義＞
60年間の記憶を想起し、未来へ刻む

Hosei University
5558
Farewell Days
1955/1958-2019
法政大学55年館・58年館 長寿長慶

【各企画に関する問い合わせ先】
法政大学総長室 大学史担当
TEL: 03-3264-6501
Email: 55-58-event@ml.hosei.ac.jp

(※2019年1月時点)